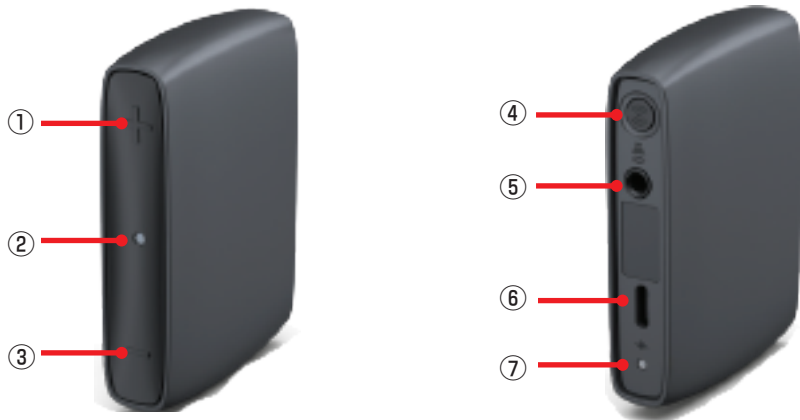


【各部の名称】



- | | |
|--|-------------------------|
| ① ボリューム (+) / 遅延モード調整 | ④ ペアリング / 遅延モードボタン |
| ② LEDインジケータ (緑点灯 / 点滅) ストリーミング / ペアリング | ⑤ アナログ / デジタルケーブル接続ジャック |
| ③ ボリューム (-) / 遅延モード調整 | ⑥ 電源用USB-Cポート |
| | ⑦ 電源LED 白点灯: ON |

【テレビとの接続】

- 電源ケーブルのUSB-C端子部分を TVストリーマー+ 本体へ接続し、電源アダプタ側 (USB-A) をコンセントに差し込み、電源を入れます。
- テレビとTVストリーマー+ をケーブルで接続します。接続用ケーブルは、テレビ側にある接続用端子の形状を確認します。

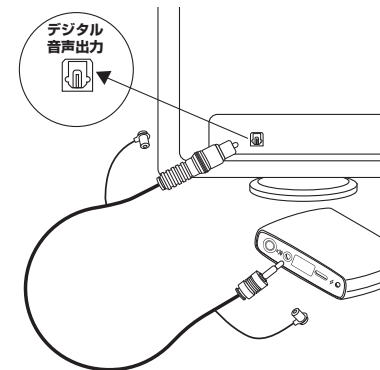
【どの端子がありますか?】

「角型 光デジタル端子」があります

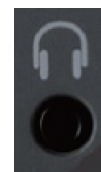


この場合は、付属の「光角型ケーブル」を使用して接続してください。

※先端の半透明のカバーは、必ず外して使用してください。



「ヘッドホン 端子」もしくは「アナログ 音声出力端子」があります

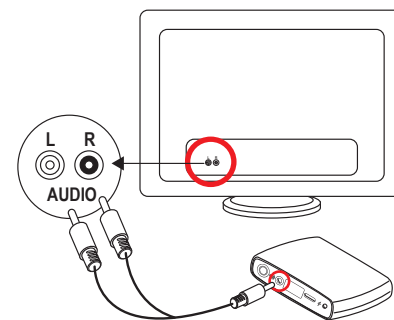


ヘッドホン端子

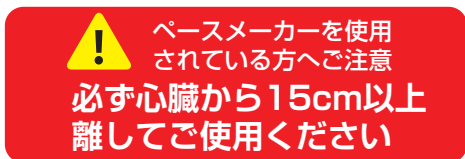


アナログ音声出力端子

アナログ音声端子の場合は、付属の「アナログケーブル」を使用して接続してください。ヘッドホン端子の場合は「オーディオ変換コネクタ」を別途ご購入いただく必要があります。



※ 変換アダプタを使用してヘッドホン端子に接続される場合、テレビの仕様によってはスピーカーから音が出なくなる場合があります。出なくなった場合、テレビ側の設定によって出せることもあります。この場合は、お手持ちのテレビの取扱説明書をご覧ください。か、テレビをお求めになられた家電店へご相談くださいませ。



【ご使用の前に】

補聴器と接続するには「ペアリング」作業が必要です。下記手順に従ってペアリング作業を行ってください。

- 1 テレビとTVストリーマー+をケーブルで接続し、双方の電源を入れます。(グリーンLED点灯) 補聴器は接続しない物は電源を切っておきます。 ※電源が切れないようであればTVストリーマー+から1m以上離しておいてください。



- 2 接続したい補聴器を、TVストリーマー+から**5cm以内**に置きます。(複数台可能) TVストリーマー+の背面④の「ペアリングボタン」を指で押します。LED(グリーン)が点滅し始めるとペアリングモードになり補聴器を自動認識します。

- 3 ペアリングに成功すると、緑色LEDが点滅⇒点灯に変わります。3秒後、次の補聴器のペアリングを自動的に始めます。

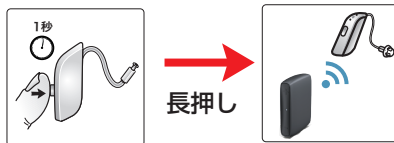
※両耳をペアリングする場合、片耳ずつペアリングが行われます。必要台数すべてがペアリングされ、緑色LEDが常時点灯に代わるまでお待ちください。

※**1台の補聴器**に8台までワイヤレス機器が接続可能です。また、1台のTVストリーマー+には50台の対応する補聴器が接続できます。

【ご使用方法】

■テレビの音声(ワイヤレス)を聞く場合

1秒以上補聴器のメモリーボタンを長押しします。お知らせ音が流れた後にTVストリーマー+の音声は補聴器から聞こえてきます。複数台のTVストリーマー+の切り替えも、メモリーボタンを1秒以上長押しして切り換えます。



■通常モードに戻す場合

補聴器のメモリーボタンを一度短く押すと、お知らせ音が流れた後に直前に使用していたメモリーに戻ります。(補聴器モード)

■TVストリーマー+での音量調節

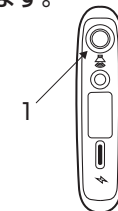
前面のボタンで音量の調節ができます。「+」で音量が上がり「-」で音量が下がります。



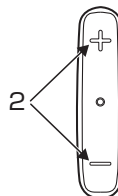
【遅延モード調整】

オーディオシステムによっては音声生成に遅延が生じます。この遅延によって、テレビの映像と音声が一致しないことがあります。遅延モードでは、補聴器に音声が届くまでの時間を増減することで、テレビの映像と音声を一致させることができます。

1. 遅延モードは、ペアリング・遅延モードボタンを10秒長押しすると起動します。遅延モードに移行すると、表示ランプが長い間隔で緑色に点滅します。



2. 「+」または「-」を押して、テレビからの音声遅延時間を増減します。

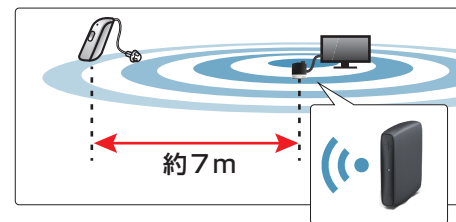


3. 遅延モードを終了するには再度ペアリング・遅延モードボタンを10秒長押しするか、本体電源を抜き差ししてください。

【Q&A】

Q: テレビから離れたところ補聴器モードに切り替わってしまいました。

A: 補聴器とTVストリーマー+の作動有効距離は約7mです。これを超えると、通信が切断されて補聴器モードに切り替わります。離れてから5分以内に範囲内に戻ると、自動的にテレビモードに切り替わりますが、それ以上の時間が経過した場合は再度メモリーボタンを長押しして、ストリーミングモードに切り替えていただく必要があります。



Q: テレビを見ているときに、突然補聴器モードに切り替わってしまいました。

A: 1-1. ご使用の電池が、消耗してくると起こる現象です。この場合は、電池を新しいものに交換して使用を続けてください。電池交換後は再度メモリーボタンを長押しして、ストリーミングモードに切り替えてください。

1-2. 充電式補聴器の充電容量が少なくなっています。いったん充電器に戻して充電してください。電池交換後は再度メモリーボタンを長押しして、ストリーミングモードに切り替えてください。